



DISC DOG COMPETITION RULES

【ディスクドッグ競技規定】

CONTENTS

- I. Let's play disc dog (ディスクドッグ ゲーム)
 - 1. ゲームの基本的な魅力 (ディスクダンス 競技)
 - 2. 主な競技内容
 - 3. 競技クラス詳細
- II. Competition Divisions (競技クラス 詳細)
 - 1. 全クラス共通ルール (小型犬への優遇処置)
 - 2. Open class (オープン クラス)
 - 3. Ladies class (レディース クラス)
 - 4. Beginner class (ビギナー クラス)
 - 5. Retrieve class (レトリーブ クラス)
 - 6. Senior class (シニア クラス)
 - 7. Doubles class (ダブル スクラス)
- III. 大会参加のためのガイドライン
 - 1. 会場入りの詳細および駐車場での注意
 - 2. 設営時の注意事項
- IV. Official Rules (大会規定)
 - 1. Eligibility (エントリー資格)
 - 2. Entry Procedure (エントリー方法)
 - 3. Entry Fee (エントリー費用)
 - 4. General Rules (共通 ルール)
 - 5. Field Layout (フィールド 詳細図)
 - 6. Small Dog Rules (小型犬 ルール)
 - 7. Open class (オープン クラス)
 - 8. Ladies class (レディース クラス)
 - 9. Beginner class (ビギナー クラス)
 - 10. Retrieve class (レトリーブ クラス)
 - 11. Senior class (シニア クラス)
 - 12. Doubles class (ダブルス クラス)
- V. さいごに

1. Let's play disc dog (ディスクドッグ ゲーム)

ディスクドッグゲームとは、「犬と人が一体となってディスクを投げ合い、そのキャッチの正確さと距離を競う、パートナーシップのスポーツ」です。

これは、ハンドラー（人）が投げるディスクを、パートナーである犬がフィールドを走り回りキャッチする、シンプルでありながら奥深い競技です。

単にディスクを遠くに投げれば良いわけではなく、犬がキャッチしやすい正確なコントロール、そして犬のスピード、集中力、そして何よりも両者の間に築かれた深い信頼関係とチームワークが試される、高度なドッグスポーツです。

1. ゲームの基本的な魅力（ディスタンス 競技）

- ① パートナーシップの証：ディスクが放物線を描く一瞬、犬はハンドラーの意図とディスクの落下点を正確に読み取り、瞬時に反応します。これは日々のトレーニングを通じて育まれた強い絆の結晶です。
- ② 年齢・身体能力の多様性：老若男女を問わない参加となり、ディスクを投げるという動作が中心のため、年齢や性別そして身体的な制約を持つ方もご自身のペースや投げ方に合わせて競技に参加できます。
犬の能力を引き出すのは、必ずしも体力ではありません。
- ③ 犬種の多様性：小型犬から大型犬まで、それぞれの犬の能力に応じたクラスや種目で楽しむことができます。
- ④ キャッチの正確性と距離の追求：ディスクをキャッチした位置により得点が決まります。ハンドラーは、フィールド上に設けられた決められた距離ゾーン内に、いかに効率よく、そして犬がキャッチできるベストな軌道でディスクを投げるかがポイントとなります。

2. 主な競技内容

ディスクドッグゲームの主な競技は、距離と正確性を競うディスタンス系競技を主軸とし、その導入としてレトリーブ系競技も含みます。（ルールの詳細は次項に記載する）

ディスタンス系競技では、規定時間内に、ハンドラーが投げたディスクを犬がフィールドの奥に設定された得点ゾーン内でキャッチします。

- ① 高得点ゾーン：遠いゾーンでキャッチするほど高得点になります。
ハンドラーの投擲力、風を読む力、そして犬の走力とディスクへの集中力が勝敗を分けます。
- ② 正確なキャッチ：制限時間内にいかに効率よく正確にディスクをキャッチさせられるかが鍵となります。

3. 競技クラス詳細

競技をより公平で、あらゆる参加者が楽しめるように、大会では以下のような様々なクラスが設けられています。特に Retrieve class は、パピー（子犬）やディスクドッグを始めたばかりのハンドラーが、本格的なディスタンス競技に進む前の練習の場、または前座として設定されたクラスです。

- Open class (オープン クラス)
- Ladies class (レディース クラス)
- Beginner class (ビギナー クラス)
- Retrieve class (レトリーブ クラス)
- Senior class (シニア クラス)
- Doubles class (ダブル スクラス)

II. Competition Divisions (競技クラス 詳細)

大会では、プレイヤーの経験、性別、犬の年齢、そしてチーム構成に応じて、より公平で熱い戦いが繰り広げられるよう、以下のようなクラスが設けられています。

1. 全クラス共通ルール (小型犬への優遇措置)

- ① 全てのクラスにおいて、公平性の観点から小型犬で参加するチームに対しては、キャッチ成功時にポイントが加算されます。
 - ② この加算ポイントは、その日のフィールドコンディション(天候、風、芝の状態など)を考慮して決定されます。
-

2. Open class (オープン クラス)

経験豊富な熟練したプレイヤーと犬が参加する競技の最上位クラスです。

- ① 目的: 最高のパフォーマンスと技術を競い大会のチャンピオンシップを目指します。
 - ② 特徴: 規定時間や使用できるディスクの枚数などルールが最も厳しく設定されており、純粋な投擲技術、犬の走力、そしてスピードと正確性が要求されます。
 - ③ 参加対象: 経験や実績を積んだ上位入賞を目指すチーム。
-

3. Ladies class (レディース クラス)

女性のプレイヤーに特化したクラスです。

- ① 目的: 女性プレイヤーが性別を問わない Open class などとは別に他の女性競技者と公平に技術やチームワークを競う機会を提供します。
 - ② 特徴: 基本的なルールは Open class などのディスクタンス系に準じます。
 - ③ 参加対象: 女性のプレイヤーとその犬のペア。
-

4. Beginner class (ビギナー クラス)

ディスクドッグ競技を始めて間もないプレイヤーと犬のためのクラスです。

- ① 目的: ディスクドッグの基本ルールやディスクタンス競技の流れを学びながら、無理なく競技を楽しめるように設けられています。
 - ② 特徴: 競技フィールドの距離が短く設定されている、または使用できるディスクの枚数が多いなど本格的なクラスに比べて難易度が抑えられています。
 - ③ 参加対象: 経験の浅いプレイヤー、または犬と人のペア。
-

5. Retrieve class (レトリブ クラス)

ディスクタンス競技への入門クラス、または前座として設けられています。

- ① 目的: パピー(子犬)やディスクドッグを始めたばかりのプレイヤーが競技フィールドの雰囲気やルールに慣れることを目的とします。
 - ② 特徴: 距離を競うディスクタンス系よりもディスクを正確に持って帰ってくる(レトリブする)という基本的な動作の成功に重点が置かれます。犬の安全と楽しさが最優先されるクラスです。
 - ③ 参加対象: 初心者プレイヤー、ディスクドッグ経験の少ない犬、年齢の若い犬など。
-

6. Senior class (シニア クラス)

年齢の高い犬が主に参加するクラスです。

目的: 若い犬と同じ土俵ではなくシニア犬の健康と安全に配慮しながら長く競技を楽しめる機会を提供します。

- ① 参加対象: 通常のディスクが困難になってきたワンちゃん等を考え年齢制限はありません。

7. Doubles class (ダブル スクラス)

二人一組のプレイヤーが、一頭の犬を相手に競技を行うクラスです。

目的: 複数のプレイヤーが連携し効率よく得点を重ねるチームワークと戦略性を競います。

- ① 特徴: 規定時間内に、二人のプレイヤーが交互にディスクを投げ犬がキャッチした得点の合計を競います。
コミュニケーションと連携の技術が非常に重要になります。
- ② 参加対象: プレイヤー二人と犬一頭のチーム。

I. 大会参加のためのガイドライン

ディスクドッグゲームは、犬と人が安全かつ快適に競技を楽しむための環境が重要です。

北海道シリウス友の会では、参加者全員が気持ちよく一日を過ごせるよう以下の共通ルールやマナーを定めています。

1. 会場入りの詳細および駐車場での注意

会場内でのトラブルや事故を防ぎすべての参加者が安心して過ごせるよう駐車場でのご利用について以下の点にご協力ください。

- ① 車中泊について: 会場内での車中泊の可否については、大会ごとのホームページや各 SNS で都度ご確認ください。
- ② 日中の犬の待機: 日中、車内で犬を待機させる場合は、熱中症対策を最優先に十分な換気と給水を行ってください。
特に夏場や気温が高い日は細心の注意が必要です。
- ③ アイドリング時の配慮: 止むを得ずエンジンをかけたまま(アイドリング状態)にする場合は、必ず隣接する車のオーナーさんに確認を取るようお願いいたします。

2. 設営時の注意事項

安全の確保と、競技者間の公平性を保つため、テントやタープなどの設営には以下の点にご注意ください。

- ① 平等性の確保: 前日設営は、基本的に禁止とさせていただきます。
これは、すべての参加者が公平に設営場所を選ぶ機会を得るための措置です。
また、設営開始時間は、ホームページや各 SNS にてご確認ください。

- ② ネットからの距離: 設営するテントやタープは、競技フィールドのネットから少し離れた場所に設営してください。
- これは、食事などをする際に他の競技者との距離を確保するため。
また、犬がネット際に近寄って思わぬ怪我をすることを防ぐためです。
 - ティスクやおもちゃも、犬が誤ってネット際に取りに行かないようにタープ内やネットから離れた場所に置いてください。
-

IV. Official Rules (大会規定)

北海道シリウス友の会が主催するティスクドッグゲーム大会への参加をご希望の方は、以下の事項をご確認の上エントリーをお願いいたします。

1. Eligibility (エントリー資格)

当大会は、犬と人とのパートナーシップを楽しむ方を広く歓迎しています。

- ① 犬について
 - 生後 6 ヶ月以上で、基本的な健康状態に問題がない犬。
 - 狂犬病予防接種および各種ワクチン接種を済ませていること。
 - 競技会が定める適切な社会化ができていること(他の犬や人に攻撃的でないこと)
 - ② プレイヤーについて
 - 身体的な制約に関わらず、すべてのティスクドッグ愛好者が参加可能です。
 - 未成年者の参加には、保護者の同意または同伴が必要となる場合があります。
 - ③ 全クラス共通
 - 競技内容を理解しルールとマナーを守って参加できるチーム。
-

2. Entry Procedure (エントリー方法)

正確な情報管理とスムーズな運営のため、ウェブサイトからのエントリーを必須としています。

- ① ウェブサイト(必須): 大会ごとのホームページに設置される専用フォームから必要事項を記入し、お申し込みください。
- ② SNS/メール(非常手段): ウェブサイトからの申し込みが困難な場合のみ、大会公式の SNS (Facebook, Instagram など) のダイレクトメッセージや指定のメールアドレス宛にご連絡ください。

この方法は、ウェブエントリーが何らかの理由で機能しない場合の非常手段としてご利用ください。

※ エントリー期間、および申し込み期限は大会ごとに異なりますので、必ず最新の情報をホームページや SNS でご確認ください。

3. Entry Fee (エントリー費用)

エントリー費用は、当日の会場受付にて現金でのお支払いとなります。

- ① 費用内訳: 参加するクラスごとに設定されています。
複数のクラスにエントリーする場合は、その合計額が必要となります。
- ② 支払い方法: 大会当日、受付にて現金でお支払いください。
事前のお振り込みは不要です。
- ③ 【キャンセルについて】: エントリー後のキャンセルによるキャンセル料はかかりません。
体調やご予定の急な変更があった場合もお気軽にご連絡ください。
- ④ 各種目エントリー費用(参加費)

➤ Open class	¥3,000	60 秒	2R	決勝有
➤ Ladies class	¥3,000	60 秒	2R	決勝有
➤ Beginner class	¥3,000	90 秒	2R	決勝無
➤ Retrieve class	¥1,000	60 秒	1R	決勝無
➤ Senior class	¥1,000	60 秒	1R	決勝無
➤ Doubles class	¥2,000	90 秒	1R	決勝無

※ 各競技種目は、小型犬のハンディを考えます。
- ⑤ 特記事項
Open class/ Ladies class/ Beginner class/ Retrieve class/ Senior class/Doubles class 上位 3 位まで表彰します。
- ⑥ 特別賞/ブービー賞あるかも!?
- ⑦ エントリーのキャンセルや変更等ありましたら早めに連絡を頂きたいです。
また、キャンセル/変更の料金はかかりません。
- ⑧ 当日エントリーは、一種目につき500円アップとなりますのでご注意ください。

Beginner class
Retrieve class
Senior class
参加費の変更があります

4. General Rules (共通 ルール)

Open class/ Ladies class/ Beginner class/ Retrieve class/ Senior class

Doubles class

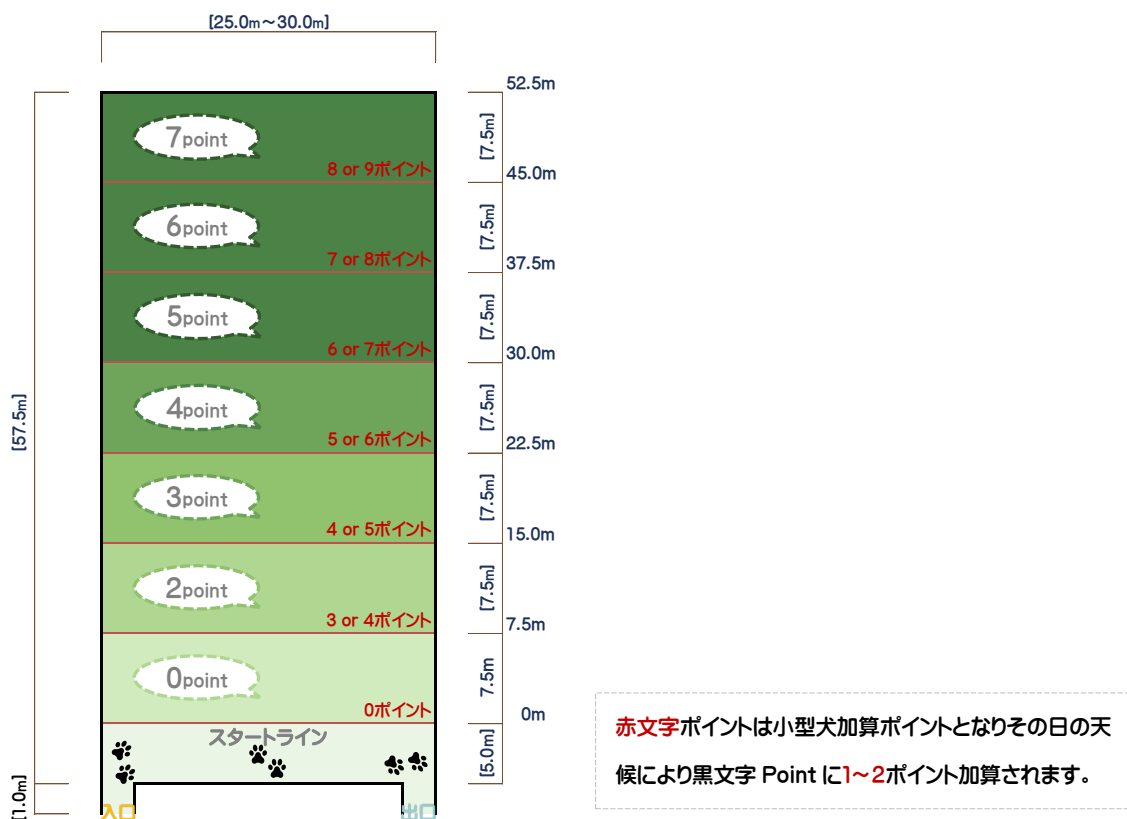
- ① ポイント詳細は「5. Field Layout」を参照ください。
- ② ジャッジは、主審・副審・ラインズマンの3名で進行します。
場合により主審1名で進行する場合がありますのでご了承ください。
- ③ フィールド内の入場は、ドッグファイト防止の為チーム名がアナウンスされてから入場してください。
- ④ 競技に使用するディスクは各自でご用意下さい。
また、メーカー・種類・大きさは問いませんが良識の範囲以内をお願いします。
- ⑤ 犬がハードマウスで競技中に複数枚使用するプレイヤーは、ディスクをスタートラインネット際にご用意ください。

また、スタートラインネット外側より手渡しをしてもらう事も可能です。

但し、予備ディスクにはむやみに触らないでください。

- ⑥ 音響が苦手なチームでMCが不要な場合は、エントリー時にお申し出ください。
- ⑦ MCの開始合図前に投げたスローは無効となります。
また、開始合図前に犬がスタートライン内から外に出た場合も無効となりますが、タイマーはそのまま続行となりますので気を付けてプレーをしてください。
- ⑧ オンライン(スタートラインを踏むの)は構いませんが踏み越えた場合は無効スローとなります。
- ⑨ ポイントは犬が空中に浮いているディスクをキャッチした時点で発生します。
但し、Retrieve class/ Senior class に於いてはその限りではなくレトリブした場所の物の位置がポイントになります。
- ⑩ 犬がポイントエリアをまたいでキャッチした場合、ポイントエリアの低い方をポイントとします。
- ⑪ 1投目のスロー時、GO サインが出る前のスローや犬が飛び出した場合のポイントは無効となり時間は経過します。
- ⑫ 2投目以降のスローの際、スタートライン内に犬の4本の脚が入っていない場合、そのスローは無効となります。
必ずスタートラインまで犬を戻してください。
- ⑬ ディスクがフィールドの外に出たときは、主審に渡すのが好ましいのですが、そのラインのフィールド内に置く場合や犬に渡る場合等で続行する場合があります。
また、主審の判断によりタイマーを止めフィールド内にディスクが戻った時点でリスタートする場合や主審の判断によりリスタートせずに続行する場合がありますので予めご了承ください。
- ⑭ プレー中に糞尿行為があった場合は、失格になりません。
そのまま競技を続行しプレー終了後、直ちに処理を行ってください。

5. Field Layout (フィールド 詳細図)



6. Small Dog Rules (小型犬 ルール)

Open class/ Ladies class/ Beginner class/ Retrieve class/ Senior class

Doubles class

- ① キャッチした時点で、エリア内ポイントより1ポイント~2ポイントプラスとなります。加算されるポイントは、その時の天候により変動します。
変更の決定内容は都度本部よりお知らせします。
- ② 0ポイントエリアのキャッチに於いては、キャッチしても加算されませんのでご注意ください。

7. Open class (オープン クラス)

- ① 上記、4.General Rules/ 5.Field Layout/ 6.Small Dog Rules を基本に競技を行います。
ディスタンスの中で一番レベルの高い CLASS となります。
ですが、参加資格は誰でもOK！年齢制限や性別もありません。

ベテランの方、チャレンジしてみたい方、腕を試したい方等誰でも参加できます。

- ② 1~3リーグの「Aリーグ」「Bリーグ」「Cリーグ」からなり、エントリーが来た順番に各リーグに振り分けます。

リーグ数はその大会のエントリー数により変更します。

15エントリー以上の場合、 「Aリーグ」「Bリーグ」「Cリーグ」の3リーグになります。

15エントリー以下の場合、 「Aリーグ」「Bリーグ」の2リーグになります。

- ③ 各リーグの競技は1R(ラウンド)60秒、計2R(ラウンド)の合計ポイントで競われ、リーグ戦の上位2チームが決勝へ進出します。

進出の人数変更があります

なお、決勝戦では予選のポイントはリセットされ改めて順位を争います。

- ④ 決勝の投順は、1R+2Rの得点が低い順(下位)からスタートします。
- ⑤ 同ポイントのチームが出た場合1R目のポイントが高いチームが上位となります。
それでも同一の場合は1Rの投数の多い方が上位となり、1Rの一投目から順に得点の高い方が上位となります。

それ以上の場合、プレイヤー同士の話合いにより決めます。

※ (話合いとは、再プレイ・コイントス・ジャンケンなどを考えます。)

- ⑥ 決勝で同ポイントのチームが出た場合は、1R+2Rの合計ポイントが上の方が上位となり、それでも決しない場合、上記⑤に準じます。
- ⑦ 同一プレイヤーが違う犬で同種目に複数エントリーすることはできますが、決勝ラウンドには一プレイヤー1人につき1チームしか出場できませんので予めご了承ください。
- ⑧ 表彰は、上位3チームとさせていただきます。

8. Ladies class (レディース クラス)

- ① 上記、4.General Rules/ 5.Field Layout/ 6.Small Dog Rules を基本に競技を行います。

- ② 本クラスは、7.Open class に続く女性限定のカテゴリーです。

Open class 同様の
変更があります

参加資格は女性であることのみ！年齢制限もありません。

ベテランから腕を試したいすべての女性を歓迎します。

以降、7.Open class ルールに準じます。

9. Beginner class (ビギナー クラス)

- ① 上記、4.General Rules/ 5.Field Layout/ 6.Small Dog Rules を基本に競技を行います。

- ② 参加資格は、年齢・性別の制限は一切ありません。

秒数と投数の変更

Open class/ Ladies class よりも前の段階で気軽に参加できるカテゴリーです。

経験やスキルを問わず興味のある方はぜひご参加ください。

競技は 1R(ラウンド)90 秒又は、5 投(回)、計 2R(ラウンド)決勝はありません。

順位は、1R + 2Rの得点が高い順で順位が決められます。

- ③ 同ポイントのチームが出た場合1R 目のポイントが高いチームが上位となります。
それでも同一の場合は1R の投数の多い方が上位となり、それ以上の場合は1R の一投目から順に得点の高い方が上位となります。
 - ④ それでも勝負がつかない場合は、プレイヤー同士の話し合いにより決めます。
※ (話し合いとは、再プレイ・コイントス・ジャンケンなどを考えます。)
 - ⑤ 同一プレイヤーが異なる犬で複数エントリーすることが可能です。
そのため、Open class/ Ladies class とは異なり、同一人物による複数入賞(順位の重複)が発生する場合があります。
あらかじめルールの特性をご理解いただいた上でご参加ください。
 - ⑥ 表彰は、上位3チームとさせていただきます。
 - ⑦ リードなしのプレーが困難な場合、リードを使用してのプレーが出来ます。
但し、逃走防止用や呼び戻し用としての使用となりますのでご注意ください。
また、複数人での入場可能ですが犬やディスクに触れる事は避けてください。
 - ⑧ 出入り口に補助が必要な場合は、エントリー時と競技前に必ず申し出てください。
本部より対処します。
-

11. Retrieve class (レトリブ クラス)

- ① 上記、4.General Rules/ 5.Field Layout/ 6.Small Dog Rules を基本に競技を行います。
- ② 参加資格は、年齢・性別の制限は一切ありません。
Beginner class よりも前の段階で気軽に参加できるカテゴリーです。
トレーニングの答え合わせやこれからディスクを始めたい方誰でも参加できます。
- ③ 競技は 1R(ラウンド)60 秒 1R(ラウンド)決勝はありません。
- ④ 同ポイントの場合は、投数の多い方が上位となります。
それ以上の場合は、1一投目の得点の高いチームが上位となります。
- ⑤ それでも勝負がつかない場合は、プレイヤー同士の話し合いにより決めます。
※ (話し合いとは、再プレイ・コイントス・ジャンケンなどを考えます。)
- ⑥ 同一プレイヤーが異なる犬で複数エントリーすることが可能です。
そのため、Open class/ Ladies class とは異なり、同一人物による複数入賞(順位の重複)が発生する場合があります。
あらかじめルールの特性をご理解いただいた上でご参加ください。
- ⑦ 投げるものはディスク以外にもおもちゃなど自由に使用できます。

ポイントは、プレイヤーが投げたものを犬が咥えたエリアをポイントとし犬が持ち帰らずプレイヤーの方がレトリーブしてもポイントとなります。

また、犬がボール等を転がして持ち帰る場合もポイントとなります。

- ⑧ 表彰は、上位3チームとさせていただきます。
 - ⑨ リードなしのプレーが困難な場合、リードを使用してのプレーが出来ます。
但し、逃走防止用や呼び戻し用としての使用となりますのでご注意ください。
また、複数人での入場可能ですが犬やディスクに触れる事は避けてください。
 - ⑩ 出入りに補助が必要な場合は、エントリー時と競技前に必ず申し出てください。
本部より対処します。
 - ⑪ Retrieve class 特記事項
 - 年齢と共にビギナークラスへ繋がればと思う気持ちと一緒に連れてきた犬でディスクをしない又は、シニアクラスよりレトリーブクラスと考えているチームに支援したく設けました。
 - ディスクを使用し犬が見事キャッチした場合、加算ポイントはありますが皆様の拍手を持ってポイントの代わりとさせていただきます。
-

12. Senior class (シニア クラス)

- ① 上記、4.General Rules/ 5.Field Layout/ 6.Small Dog Rules を基本に競技を行います。
 - ② 本クラスは、Senior(シニア)限定のカテゴリーです。
 - ③ 参加資格は、誰でもOK！制限はありません。
犬の年齢制限は特にありませんので自己判断をお願いします。
以降、Retrieve class ルールに準じます。
 - ④ Retrieve class 特記事項
 - ディスクを使用し犬が見事キャッチした場合、加算ポイントはありますが皆様の拍手を持ってポイントの代わりとさせていただきます。
-

13. Doubles class (ダブルス クラス)

- ① 上記、4.General Rules/ 5.Field Layout/ 6.Small Dog Rules を基本に競技を行います。
- ② 参加資格は、年齢・性別の制限は一切ありません。
- ③ 競技は 1R(ラウンド)90 秒 1R(ラウンド)決勝はありません。
- ④ チームは、犬1頭と2人で構成され交互にディスクを投げポイントを競います。
- ⑤ 同ポイントの場合は、投数の多い方が上位となります。

- ⑥ それ以上の場合は、1ー投目の得点の高いチームが上位となります。
- ⑦ それ以上の場合は、プレイヤー同士の話合いにより決めます。
※（話合いとは、再プレイ・コイントス・ジャンケンなどを考えます。）
- ⑧ 組合せにより Small Dog Rules とは他にハンディーポイントを下記により設けます。
- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| ➢ 男性 & 男性 | ハンディーポイント | 0 ポイント |
| ➢ 男性 & 女性 | ハンディーポイント | 3 ポイント |
| ➢ 男性 & 児童 | ハンディーポイント | 4 ポイント |
| ➢ 女性 & 女性 | ハンディーポイント | 6 ポイント |
| ➢ 女性 & 児童 | ハンディーポイント | 7 ポイント |
| ➢ 児童 & 児童 | ハンディーポイント | 8 ポイント |
- ※ この場合の児童とは小学生までとします。
- ※ Small Dog Rules 適応します。
- ⑨ 天候や何らかのトラブルによりハンディーポイントや加算ポイントを一部変更とする場合があります。ご了承ください
- ⑩ 表彰は、上位3チームとさせていただきます。
- ⑪ 時間の許す限り行って行きますが時間や天候により中止となる場合があります。
- ⑫ 競技決定は大会中に判断しエントリー(受付)を行いたいと思います。
- ⑬ Doubles class 特記事項
- その日の記念・思い出・答え合わせなど、いつもと違ったチームで戦うのはどうでしょう？
 - 調整・練習・メンタル向上の場として活用して頂きたい。
- そして、その為のフリースポットでありたいと思いこの様な形を取りました。

ポイントの変更

V. さいごに

私たちが目指しているのは、誰もが楽しめる「ローカルな草ディスク大会」です！ ガチガチの競技会ではなく、お祭り感覚でワクワクできるようなルールを形にしていきたいと考えています。

そして、このルールはまだ「完成」ではありません。

実際に遊んでくれる皆さんの「もっとこうしてほしい！」「こんなルールがあったら面白い！」という声を反映しながら、日々進化させていく予定です。

参加者全員で、最高に楽しい大会を創っていきましょう。

皆様のご意見・ご要望を、ぜひお聞かせください！ご理解とご協力をよろしくお願いします。

代表 松ちゃんより